

令和 8 年度 舟こぎ競争実施要項 (R8.6.1)

(総括事項)

1. 競技場所は漁協前船溜りで、コースは5コースとし(コース間隔は20m)、距離は200mとする。(別紙図面のとおり) ※チーム数によっては、4コースとなる場合あり
2. 各コースの色は『1コース赤』『2コース白』『3コース緑』『4コース黄』『5コース桃』とする。
3. 各競技の組み合わせ、コースは抽選会で決定する。
4. 櫂(ユホ)は、各艇備え付けの物を使用する。
5. 女子チームの舵取りは男性でも良い。
6. 選手は補欠を含め8名とする。同窓対抗は舵取り含め、選手全員同窓生であること。ただし、高校生同窓チームの舵取りは同窓生以外でも良い。
7. 同窓ミックスの部は、男性2名以上~4名以下、女性3名以上~5名以下の同窓生でチーム構成すること。
8. マスターズの部は、男女限らず 60 歳以上でチーム編成すること(昭和41年生以前の生まれ)。
9. 小学生、中学生の部の舵取りは大人でも可とし、スポ少、学級、子ども会単位などチーム編成はフリーとする。
10. 開会式は、9時30分から開催し、競技は開会式が終わり次第開始する。
11. 熱中症予防のため、水分補給等体調管理については十分留意すること。
12. 競技中、又は準備等に関し事故等発生した場合は参加チーム団体において責任を負うものとする。
13. 競技中チーム紹介のアナウンスを希望するチームは、チーム紹介文(様式任意)を記入し、事務局(水産観光課)に提出すること。

(競技方法)

1. 出発は、イカダ上の出発係が艇尾(トモ)をつかみ船体を整え、各選手は、用意の掛け声で、櫂(ユホ)を水から上げ、ピストル等の合図で漕ぎ出すものとする。
2. フライングは同チームが2回目をした場合、失格とする。
3. 各艇は、コースのブイの右から入り左廻りとする。右廻りは反則とし最下位とする。
4. 艇が衝突した場合であってもゴールした順番とする。
5. 出発の所定時間内に(呼び出し後5分以内)に集合しないチームは失格とする。
6. タイムは各組1位のみ計測する。
7. 競技についての異議申し立て等は、チームの監督に限る。

(その他の注意事項)

1. 1コースから5コースまで、出場選手控え用テントを設置するので、各チームの応援用テントは、その場所を避けて設置すること。
2. 各選手は、必ず本部が用意した救命胴衣を着用すること。
3. 各チームで発生したゴミ等は、各自で持ち帰ること。
4. 開会式及び閉会式には、本部からの呼びかけ後、迅速に集合すること。